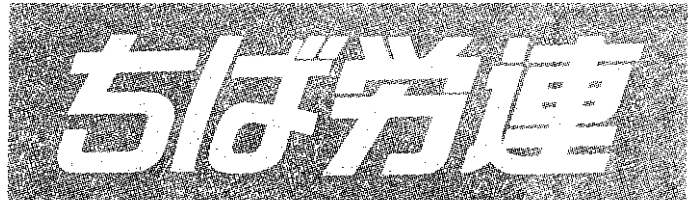


官民共同春闘宣伝

日時：2月24日(土)15:00～
場所：千葉駅クリスタルドーム



ホームページ <http://chibarouren.jp/> メール chibarouren@axel.ocn.ne.jp

第 314 号 URL 版 2018 年 1 月 31 日

発行 千葉県労働組合連合会

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センター

電話 043(225)5576 FAX 043 (221) 0138

発行人 本原康雄 定価 20 円

【1 面】

安倍9条改憲NO!

県内各地で宣伝行動を実施

3000万人の声で

国会発議を止めよう

自民党は、通常国会での「改憲」発議をめざして動きを強めています。安倍9条改憲は3項に「自衛隊」を書き加えて「災害援助のために頑張る自衛隊」から、日本が攻撃されなくても「日本の安全と存立が脅かされる」と判断された場合、いつでも、どこでも、米軍とともに戦うことを任務とする自衛隊＝「戦争する自衛隊」を憲法で認めることとなります。安倍9条改憲を止めるために、「3000万人署名」運動をすべての地域・職場で展開しましょう。



24人の参加で22筆の署名が集まった共同センターの宣伝。「安倍一強はダメ、野党共闘を」「軍事費ではなく福祉へ予算を回すべき」などの声が寄せられた。＝2018年1月9日 千葉駅クリスタルドーム前



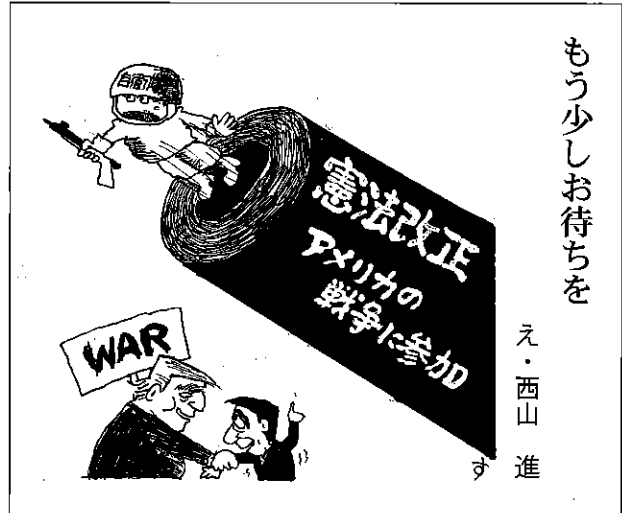
「自分たちの子どもや孫を戦場に送らないためにも何としても憲法9条を守ろう」と訴えた千葉地区労の駅頭宣伝行動。15人の参加で33筆の署名を集めました。＝2018年1月16日 稲毛駅東口



市川浦安労連は『地域からの運動で70年間平和を支えてきた憲法9条を守ろう』と3万筆を目標に掲げて、一人10筆を必達目標としています。定期的に宣伝行動もおこなっています。第1回目の宣伝では11人集まり、45筆集めることができました。引き続き、署名の意義の訴えと宣伝を続けると意気込んでいます。＝2017年12月18日 市川駅北口

波涛

10 年ぶりに改訂された
広辞苑第七版が書店に並ん
だ。10 代になった子どもに
も、できれば広辞苑を手にとり活用してもらいた
い。一つの言葉の意味だけでなく、広辞苑で調べて
いると次々に言葉の世界が広がっていく。そういう
楽しさを見つけてほしい▼子どもたちをみていると
言葉を調べるときにパソコンやスマホで検索してい
るようだ。今回の改訂では「ググる」の掲載が見送
られた。まだ定着していないという理由には、言葉
の世界を大切に思う編集者の良識的な了見が感じら
れる▼普及版で定価 9 千円のところ当面、特別価格
で 5 0 0 円安くなっている。「我が家に広辞苑を」そ
のために春闘での賃上げを勝ち取りたい。



もう少しお待ちを

え・西山 進

【2面】

主戦場は地域 キーワードは合意づくり 地域労連交流集會を開催

千葉労連は、昨年末の 12 月 23 日に「2017 年度地域運動交流会」を開催しました。

地域労連の組織と運動の強化・発展を

この交流会は、労働者の生活に大きく影響が及ぶ重要な課題である憲法と労働法制の問題に対して、地域で世論を味方につける取り組みを強化していくために、地域労連を中心とした運動を大きく展開していくための交流をおこなうものです。その一方で地域労連の多くは組織運営に苦慮する状況にあることから、地域労連の体制支援と連携を進めていくことが必要として、単産組織も含め全体で学



各地方の教訓を交えて公演する斎藤さん

習・交流し、地域労連の組織と運動を強化・発展させることを目的に議論する場として開催しました。

運動のカギを握るのは地域労連

交流会は、全労連の斎藤賃金・公契約対策局長から「地域活性化大運動と労働組合の役割」として講演。その後、山崎事務局長が問題提起をおこなったあと、各組織からの現状や取り組みの報告、意見交換を行いました。

斎藤氏は、大都市集中、地方切り捨ての経済政策が進み地方の生活環境が疲弊していく方向にある情勢を説明し、その地域で暮らしている非正規労働者の生活実態を把握すること、地域経済活性化に向け制度を変えるための共同を経営者に働きかける必要性と地域労連の重要性「主戦場は「地域」、キーワードは「合意づくり」」を強調しました。意見交換では、①地域に足を出すこと②地域要求に根差した学習を強化すること③地域の声をとらえ情報共有すること④地域労連への具体的援助を追求することなどを確認しました。

8 時間で人間らしい生活を

第 67 回評議員会・旗開き

千葉労連は、第 67 回評議員会を 1 月 6 日、自治体福祉センターで開きました。参加者は、評議員、常任幹事、オブ参加を含め 53 名。

評議員会の議長には、自治労連實川評議員を選出。本原康雄議長のあいさつでは、大幅賃金の引き上げ、労働条件の改善、安倍政権の暴走を許さない運動、組織拡大について強調されました。

議案提案は、山崎秀弘事務局長が千葉県「2018 年国民春闘」方針案、矢澤純事務局次長が 2017 年度会計中間報告をおこないました。

8 名の評議員から、春闘方針を補強する積極的な発言を受け、山崎事務局長が総括答弁。いずれの発言も方針議案を、より豊かに補強するものであり、反対の発言はありませんでした。春闘方針を各単産で具体化し、地域に足を出すことが重要。課題は多岐に及ぶが限られた時間の中で、重点的にすすめ、学習を重ねながら地域に足を出す。誰もが 8 時間働けば人間らしい生活ができるようにを基本認識にして奮闘しよう。組合員の諸要求実現に向けて総決起しようと結びました。採決では、安倍政権の暴走を許さず、憲法を生かした運動を進め、賃上げと安定雇用で地域活性化する 2018 年春闘方針と会計報告を全会一致で承認・可決した。本原康雄議長の団結ガンバローを三唱で評議員会を閉会しました。

千葉労連新春旗開きは、菜の花プラザにて全労連をはじめとする各界からの来賓も含め 102 人の参加で開催し、2018 年春闘でのお互いの奮闘を確認し合いました。



2018 方針案が提案される

労働相談一ヶ月

～地方公務員非常勤職の災害補償～

Q 市役所の出先の職場で非常勤職員として働いています。仕事中にケガをしてしまい労災になると思ったら、労災保険は使えませんと言われました。職場の話はあいまいでよくわかりません。どこが補償してくれるのでしょうか。(50 代女性)

A 市町村の職場に非正規職員が激増しています。当然、仕事の原因でケガや病気になる場合があります。公務上の災害と認定されると補償を受けることができます。一般に、民間の場合は、労災保険、地方公務員の場合は、地方公務員災害補償基金（地公災基金）に認定請求をおこなうこととなります。ところが、非正規職員の場合は、労災保険と地公災基金の補償を受けられない場合があります。その場合は条例で補償する仕組みになっています。質問者の場合、おそらくこの条例の対象になっているものと推測されます。条例の場合は、当該市町村が独自に条例を制定して補償する場合と、『千葉縣市町村総合事務組合』が『千葉縣市町村非常勤職員公務災害補償等に関する条例』でおこなう場合があります。千葉県の場合は、多くの市町村が総合事務組合の共同処理事務として補償を行う仕組みになっています。

非常勤職員の災害補償制度は、災害補償手続きをおこなう正職員が適用ケースが少なく不慣れなため、災害補償の手続きを求められても適正な対応ができないという実態です。

非正規職員は、賃金など労働条件に差別があるだけでなく、公務災害を被災した時も差別的

対応がおこなわれる実態にあります。『同一労働・同一賃金』だけではなく、市町村長にたいして『正規職員と同一災害補償』を強く求めるべきと考えます。【中林】